



## 2024年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年6月12日

上場会社名 アセンテック株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3565 URL <https://www.ascentech.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松浦 崇  
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 佐藤 正信 TEL 03(5296)9331  
四半期報告書提出予定日 2023年6月12日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年1月期第1四半期の業績 (2023年2月1日～2023年4月30日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第1四半期	1,385	△11.3	186	△3.3	194	△6.7	128	△11.2
2023年1月期第1四半期	1,561	△9.7	192	△11.6	208	△2.7	144	△4.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年1月期第1四半期	9.69	—
2023年1月期第1四半期	10.81	10.80

(注)2024年1月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年1月期第1四半期	4,163	2,689	64.5
2023年1月期	3,897	2,639	67.6

(参考) 自己資本 2024年1月期第1四半期 2,683百万円 2023年1月期 2,633百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年1月期	—	0.00	—	7.00	7.00
2024年1月期	—	—	—	—	—
2024年1月期 (予想)	—	0.00	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年1月期の業績予想 (2023年2月1日～2024年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	3,100	1.3	370	10.1	370	0.9	255	0.3	19.22
通期	6,450	2.1	730	21.0	730	18.2	500	13.7	37.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年1月期1Q	13,536,800株	2023年1月期	13,536,800株
② 期末自己株式数	2024年1月期1Q	271,172株	2023年1月期	271,172株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年1月期1Q	13,265,628株	2023年1月期1Q	13,396,428株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第1四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(重要な後発事象) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2023年2月1日～2023年4月30日)は、新型コロナウイルス感染症の影響は収束が進んでいるものの、在宅勤務・テレワークのハイブリッド勤務が定着しつつあります。また、サイバーセキュリティ対策の重要性の認識が広がったことにより、当社製品やソリューションに対する需要は引続き堅調であったと考えております。

当第1四半期累計期間においては、事業戦略の一つである「自社製品の開発と展開」において、新たに自社製品として、一つのサービスで、エンドポイントセキュリティ、アイデンティティ管理、SaaS管理を提供し、SaaS利用における全てのセキュリティ課題を解決できる純国産SaaSセキュリティプラットフォーム「ブレイクアウト」を発表しております。また、新たにMicrosoft 365のユーザーデータを安全にバックアップするソリューション「Microsoft 365バックアップパッケージ」を発表いたしました。

さらに、お客様のIT環境がクラウドへと急速に移行が進む中、当社はこうした環境変化に伴うお客様ニーズに対応し、新たな事業として「クラウドサービス関連事業」を拡充し開始しました。

二番目の事業戦略である「ストックビジネス(継続収入)の拡大」においては、リモートPCアレイなどの自営保守サービスや、プロフェッショナルサービスに加え、仮想デスクトップのサブスクリプションサービスなどの積み上げができ、ストックビジネス(継続収入)の売上が拡大を続けました。当事業年度の売上ベースでは351,252千円(前年同期比44.0%増)となりました。また、新規受注ベースでも366,547千円(前年同期比30.0%増)となり、今後の売上、利益に寄与してまいります。

三番目の事業戦略である「戦略的事業・資本提携の拡大」においては、株式会社チェンジとの業務提携の開始を発表しました。純国産SaaSセキュリティプラットフォーム「ブレイクアウト」の販売で協業し、双方の事業の拡大を目指すものであります。

当第1四半期累計期間の売上高は、ストックビジネス(継続収入)の売上が拡大を続けたものの、当第1四半期累計期間に予定していたリモートPCアレイなどの販売が、第2四半期にスライドしたことにより、減収となりました。

利益面におきましては、自社製品である「Resalio Lynx」や「リモートPCアレイ」が寄与し、「ストックビジネス(継続収入)の拡大」は続いており、利益率も改善しているものの、当第1四半期累計期間に予定していたリモートPCアレイなどの販売が、第2四半期にスライドしたことと、販売管理費の増加や為替差益の減少の影響により、減益となりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高1,385,370千円(前年同四半期比11.3%減)、営業利益186,329千円(前年同四半期比3.3%減)、経常利益194,825千円(前年同四半期比6.7%減)、四半期純利益128,550千円(前年同四半期比11.2%減)となりました。

なお、当社はITインフラ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は、4,163,254千円と前事業年度末に比べて265,839千円の増加となりました。これは主に、商品が84,450千円、売掛金が235,598千円減少したものの、現金及び預金が578,780千円増加したためであります。

#### (負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は、1,473,931千円と前事業年度末に比べて215,990千円の増加となりました。これは主に、買掛金が93,848千円、契約負債が76,607千円増加したためであります。

#### (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、2,689,322千円と前事業年度末に比べて49,849千円の増加となりました。これは主に、配当金の支払92,859千円があったものの、四半期純利益128,550千円の計上により利益剰余金が増加したためであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年1月期の業績予想につきましては、2023年3月15日発表の「2023年1月期決算短信」で公表しました業績予想を据え置いております。

今後、修正が必要と判断された場合は速やかに公表いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年1月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,548,518	2,127,298
売掛金	1,028,306	792,707
商品	523,096	438,646
仕掛品	10,706	—
その他	164,952	181,173
流動資産合計	3,275,579	3,539,825
固定資産		
有形固定資産	58,830	53,709
無形固定資産	110,978	119,790
投資その他の資産		
その他	461,747	459,649
貸倒引当金	△9,720	△9,720
投資その他の資産合計	452,027	449,929
固定資産合計	621,835	623,428
資産合計	3,897,415	4,163,254
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	344,326	438,175
未払法人税等	80,552	62,130
契約負債	738,804	815,412
その他	63,502	127,458
流動負債合計	1,227,186	1,443,176
固定負債		
その他	30,755	30,755
固定負債合計	30,755	30,755
負債合計	1,257,941	1,473,931
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	235,653	235,653
資本剰余金	250,038	250,038
利益剰余金	2,373,553	2,409,245
自己株式	△246,831	△246,831
株主資本合計	2,612,413	2,648,105
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	24,242	34,441
繰延ヘッジ損益	△3,033	924
評価・換算差額等合計	21,208	35,366
新株予約権	5,851	5,851
純資産合計	2,639,473	2,689,322
負債純資産合計	3,897,415	4,163,254

## (2) 四半期損益計算書

(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)
売上高	1,561,681	1,385,370
売上原価	1,235,470	1,060,943
売上総利益	326,210	324,426
販売費及び一般管理費	133,485	138,097
営業利益	192,724	186,329
営業外収益		
受取利息	7	1,826
有価証券利息	—	284
為替差益	15,663	6,342
その他	417	42
営業外収益合計	16,088	8,496
営業外費用		
支払利息	50	—
営業外費用合計	50	—
経常利益	208,762	194,825
税引前四半期純利益	208,762	194,825
法人税、住民税及び事業税	58,658	57,272
法人税等調整額	5,278	9,002
法人税等合計	63,936	66,275
四半期純利益	144,825	128,550

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。